

「つきあい上断わりきれず」という消極派が五八・三%と半数を占めています。

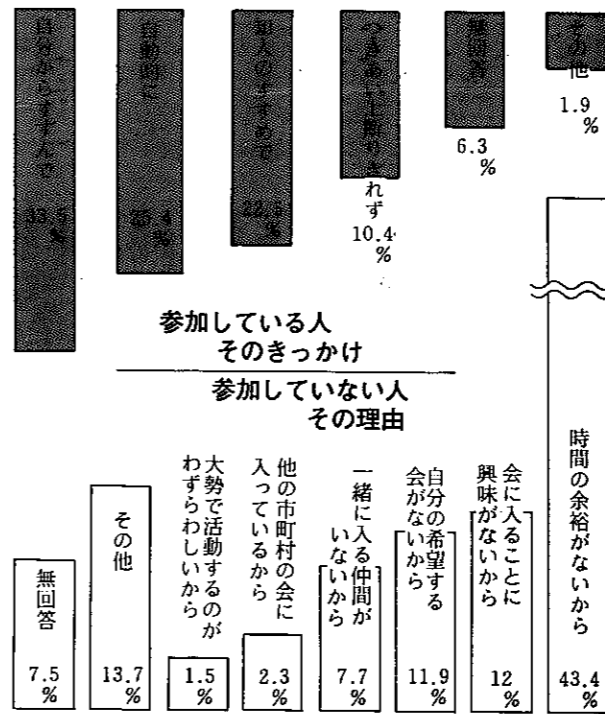
参加している人の活動状況を見ると、「まあまあやっている」が五二・二%と半数を占め、次いで「あまりやっていない」二一・三%、「よくやっている」一三・三%、「まったくやっていない」七・五%の順になっていて、消極的な活動状況がとられていきます。

現在の団体やグループ・サークルの活動状況は「よくやっている」(一三・三%)という積極派の人たちに頼らざるをえない傾向になっています。充実した活気のある団体

活動を行うためには、消極派を積極派に転化させる団体運営の改善や工夫が必要でしょう。

団体やグループ・サークルに「参加していない」と答えた人は六四・一%と多くなっています。その理由については「時間の余裕がないから」が四三・四%と半数近くを占めています。これは口実になりやすい項目で、内容を分析すると、生活必需時間と労働時間に追われ余裕のない場合と、時間をさいてまで参加する必要はないという意欲や関心のない場合などが考えられます。

団体・グループ・サークル活動に参加している人はそのきっかけを、参加していない人はその理由を……



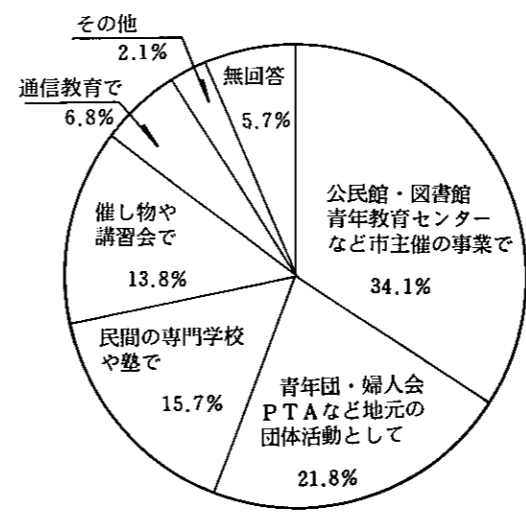
希望の学習は

日常生活の中で身につけたいか、知識・技術を習得したいと思っているかについては、身につけたいと希望している人が、七九・七%と八割を占め、学習意欲が高いことを示しています。

どんな内容のものを身につけたいかでは、「趣味的技能を身につけるもの」三一・五%、「職業に就いての知識・技能や職場の人間関係に関するもの」二七・八%、「体育・レクリエーション活動」二七

8割が知識・技術を身につけたい

知識や技術を身につけたい人は、どんな方法で学習したいですか



・五%が多くなっています。年齢階層別では、A階層の「体育・レクリエーション活動」が四三・九%と非常に多くなっていることに注目されます。男女別で見ると、男性では「職業に関する知識・技能や職場の人間関係に関するもの」が、女性では「家庭生活に必要な知識・技能に関するもの」が、趣味的技能を身につけるもの」が多くなっています。

学習希望回数は、月二回が四五%と一番多くなっています。年齢階層別で見ると、若年層ほど希望回数が多くなり、学習の継続性を望んでいることがわかります。

学習方法では、市主催、社会教育関係団体での学習を望む傾向が見られます。

社会教育意識調査から

私の提言

この調査の最後の自由記述欄にたくさんの意見や提言などが寄せられました。一部ですが、ここに紹介します。

体育施設の整備を
体育館や屋外体育施設の施設、拡充をしてください。

情報提供を活発に
社会教育の情報(事業のPR、施設の紹介、団体やサークルの紹介など)が不足しているため、社会教育広報を発行するなどして、情報提供を徹底してほしい。

文化施設の整備を
市民会館など、芸術・文化施設の整備を早急に。

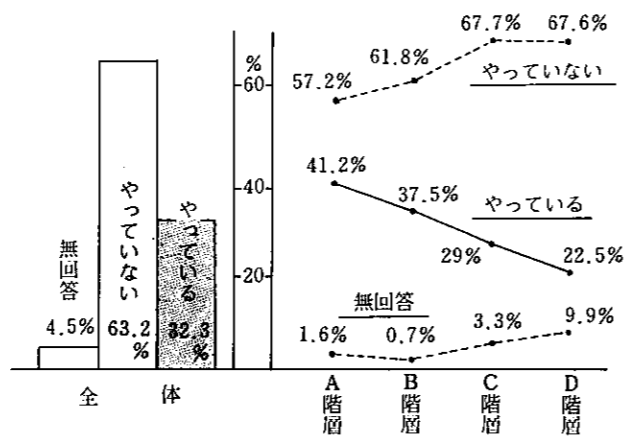
身近に学習の場を
施設や事業を中央に集中させないで、地域に分散して、身近に学習の場をつくってください。

事業や行事をもっと多く
社会教育の事業や行事が少ないので、もっと多く開催し、参加の



▲よりよい明日への社会教育に、調査結果を検討する研究会……た くさんの意見が湧出

健康づくりや体力づくりのために、何か運動をやっていますか



健康づくりは

健康に関心はあるがしかし……

健康について関心が「ある」と答えた人は七〇・八%と多い反面健康づくりや体力づくりのために運動をやっていない人は三二・三%と少なくなっています。これを年齢階層別で見ると、高年齢ほど健康に高い関心を示していますが、逆に、健康づくりのために運動をしていない人は、高年齢ほど少なく

なっています。男女別では、女性の運動をしている人の割合が、男性に比べて少なくなっています。

どのような方法で運動をしているかでは「個人で」が三七・三%と一番多く、次いで「グループや団体で」三三・二%、「職場で」一三・六%の順になっています。

どんな運動をやっているかでは、男性は野球が大変多く、女性ではランニング、バレーボール、散歩が多くなっています。

また、現在は運動をしていないが「機会があったらやりたい」とする人は六三・九%——これを男女別で見ると、女性の割合が男性の割合を上まわっていることに注目されます。

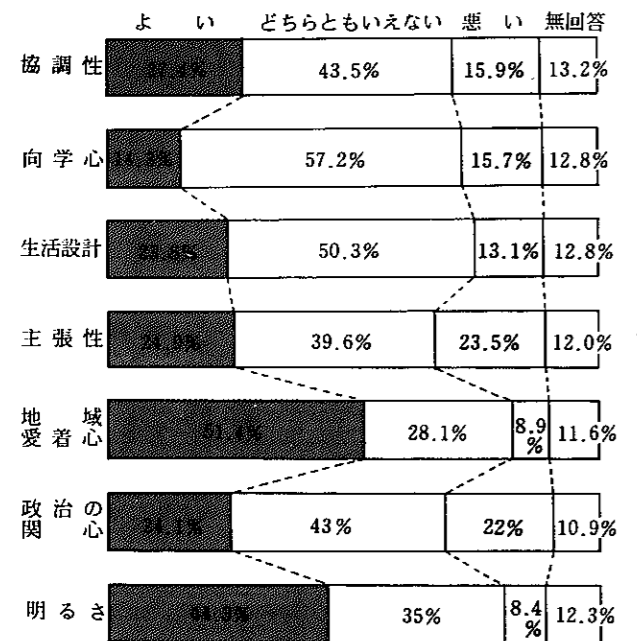
地域の住民性は

郷土愛はあるが消極的な一面も

地域の住民性を評価してもらう設問では「愛着心がある」「明るい」と評価している人が多いことから、自分の住んでいる地域の住民性は、明るく、郷土愛があるとうかがえます。

また、「悪い」のパーセントが高いものに「主張性」「政治の関心」があり、消極的な一面がうかがえます。

自分の住んでいる地域の住民性についてどのようにお考えですか



無料でご利用いただけます

社会教育意識調査の結果報告書

この調査の結果を本にまとめました。もっと詳しく知りたい、勉強の参考にしたいなど、ほしい方にはさしあげます。社会教育課指導係(☎七三三三二二)へ、お申し込みください。